

福県医発第1706号(地)

平成23年10月20日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

(公 印 省 略)

NHKハートフォーラム「思春期の“こころ”と“病”を知る」開催について（ご案内）

標記の件につきまして、NHK厚生文化事業団より別紙のとおり通知が参りましたのでお知らせいたします。

本フォーラムは、思春期の子どもたちが直面する《悩み》と《精神疾患》について知り、子どもたちのこころが危機に直面したときに、早期に発見するポイントは何か、早期に対応するためにはどうすればよいのかを、青年期精神医学の専門家や学校・地域で支援に取り組まれている方や保護者の話を交えながら考えるフォーラムとなっております。

つきましては、貴会会員への周知方につきましてよろしくお願い申し上げます。

なお、参加ご希望の方は、別紙チラシに必要事項をご記入の上、FAX（03-3476-5956）にてお申込みいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日 時：平成23年11月27日（日）13：00～（開場 12：30～）

2. 場 所：パピヨン24ガスホール

福岡市博多区千代1-17-1 2階

3. お問い合わせ先：NHK 厚生文化事業団「思春期（福岡）」係

TEL：03-3476-5955

FAX：03-3476-5956

e-mai:info@npwo.or.jp

小郡三井医師会より

母子保健担当理事 松行眞門
精神保健担当理事 福富稔明
会長 蒲池 壽

2011年10月4日

関係各位

NHK厚生文化事業団

NHK ハートフォーラム

「思春期の“こころ”と“病”を知る」

開催のご案内

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素はNHKの放送並びに福祉事業にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

このたび当事業団では、来たる11月27日（日）に、福岡市博多区のパピヨン 24 ガスホールにて、標記フォーラムを開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

このフォーラムは、思春期の子どもたちが直面する《悩み》と《精神疾患》について知り、子どもたちのこころが危機に直面したときに、早期に発見するポイントは何か、早期に対応するためにはどうすればよいのかを、青年期精神医学の専門家や学校・地域で支援に取り組む方、保護者のお話を交えながら考えるものです。

つきましては、関係者の方や多くの方々にお知らせいただけませんでしょうか。悩みを抱える多くの方々に少しでも情報をお届けできればと考えております。ホームページ(<http://www.npwo.or.jp>)からもチラシを印刷できますので、ご協力をいただければ幸いです。

このフォーラムに関してご質問がございましたら、下記担当までお問い合わせください。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

敬具

NHK厚生文化事業団「思春期（福岡）」係

電話：03-3476-5955/FAX：03-3476-5956

e-mail：info@npwo.or.jp



思春期のこころの病

についての冊子のご案内

NHK厚生文化事業団が制作した小冊子です。

思春期の“悩み”と“病”の見分け方についてわかりやすく解説しました。

ご希望の方に、送料のみのご負担でお分けしています。



思春期は、大人へ変わっていく途中のとても不安定な時期です。そのため、こころの病（精神疾患）を発症する子どもは少なくありません。こころの病は、できるだけ早く発見し治療や支援を始めることが望ましいのですが、保護者や教育現場の先生方が思春期特有の“悩み”と“病”を識別するのは、なかなか難しいようです。誰もが経験する悩みだろうと思ってほうっておいたら、病気がどんどん悪化していった、というケースもあります。

冊子では、子どもの発言や行動から、医療や保健の専門家に相談した方がよい場合の手がかりについて記載しています。また、思春期にみられるこころの病についての基礎知識や、本人の回復力を高めるための教師や家族の接し方なども紹介しています。

監修：青木省三
(川崎医科大学精神科学教室教授)

判型：A5 判 40 ページ カラー印刷

監修者：青木 省三

1952 年、広島市生まれ。1977 年、岡山大学医学部卒業。岡山大学医学部神経精神医学教室助教授を経て、1997 年より川崎医科大学精神科学教室教授。専門は、青年期精神医学と精神療法。

主な著書に、『僕のこころを病名で呼ばないで～思春期外来から見えるもの～』（岩波書店）、『思春期の心の臨床』（金剛出版）、『精神科臨床ノート』（日本評論社）、『時代が締め出すところ - 精神科外来から見えること』（岩波書店）など多数。

送料は、冊数によって異なります。

● 1冊 = 140円 ● 2～3冊 = 210円 ● 4～5冊 = 290円

※ 封筒に、送料分の切手を同封して「思春期冊子」係までお送りください。

※ 6冊以上（100冊を限度）ご希望の方は、下記までお問い合わせください。

社会福祉法人 **NHK 厚生文化事業団**

「思 春 期 冊 子」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

電話：03-3476-5955 / ファックス：03-3476-5956

ホームページ：<http://www.npwo.or.jp>

送料のお問い合わせ、
お申し込みは…

「思春期のこころの病」について

内容：

- 物語 学校に行きたくない
- 思春期とこころの病
- 専門家に相談したいとき
- こんなことを言われたら 病の兆しを見逃さない
 - ・食欲がない・眠れない
 - ・もっとやせたい
 - ・人と話すのが怖い
 - ・手を洗うのがやめられない
 - ・何をしても楽しくない
 - ・みんなが自分の悪口を言う
- 広汎性発達障害と思春期
- 不登校・ひきこもりとこころの病
- 思春期にかかりやすいこころの病のいろいろ
- 相談窓口
- 参考図書

導入として、こころの病にかかった子どもたちに典型的な症状や、親や学校の対応について物語で示しました。



子どもの訴えごとに、具体的な考え方や対処のしかたのヒントを提示するなど、日常生活の中で役に立ていただきやすい内容と構成をこころがけました。





思春期の“こころ”と“病”を知る

成長途中の思春期は、身体の変化、友だちとの関係、学業のことなどで、多くの悩みや不安を抱え、とても不安定な時期です。ときには、言葉では表現できない不安感やイライラ感、何かに追われているような恐怖感などを感じるという子どもも少なくありません。

そんな感覚の裏に、統合失調症やうつなどのこころの病(精神疾患)が隠れていることがあります。思春期に、こころの病を発症する例は少なくないのです。

こころの病は、できるだけ早く発見して治療や支援を始めることが必要です。しかし家庭や学校で、周囲の大人が思春期特有の“悩み”と“病”を見分けることは、簡単ではありません。

思春期の“こころ”と“病”について知り、子どもたちをどう支えていけばよいか、考えていきます。



日時 2011年**11月27日(日)**

◎開場:午後0時30分 ◎開演:午後1時(終演予定 午後3時30分)

第一部 講演

「思春期のこころの病 ～“悩み”と“病”の見分け方とその支援～」

講師:青木 省三(川崎医科大学精神科学教室 教授)

第二部 シンポジウム

「思春期のこころを支えるためにできること」

※学校や地域で思春期の子どもたちの支援に取り組む方や保護者の方に加わっていただき、話し合います。

会場 **パピヨン24ガスホール**

福岡市博多区千代1-17-1 パピヨン24(2階)

定員 **500名** 参加無料

事前申し込みが必要です。
お申し込み方法は裏面をご覧ください。

交通

<地下鉄によるアクセス>

地下鉄「千代県庁口」・4番出口と直結。福岡空港・博多駅方面からは「中洲川端」で乗り換え(エスカレーターで1番ホームへ)、貝塚行き(箱崎線)にご乗車ください。天神方面からは貝塚行き(箱崎線)にご乗車ください。

<バスによるアクセス>

西鉄バス停「千代町」前下車。博多駅からはセンタービル前E番乗り場にて(九大前・九大病院・吉塚営業所行き)にご乗車ください。天神からは大和証券前14番乗り場にて(九大前・九大病院・吉塚営業所・月見町行き)にご乗車ください。





出演者プロフィール



第一部 講演

「思春期のこころの病 ～“悩み”と“病”の見分け方とその支援～」



講師

青木 省三

川崎医科大学精神科学教室
教授

1952年、広島市生まれ。1977年、岡山大学医学部卒業。岡山大学医学部神経精神医学教室助教授を経て、1997年より川崎医科大学精神科学教室教授。専門は、青年期精神医学と精神療法。主な著書に、『僕のこころを病名で呼ばないで～思春期外来から見えるもの～』（岩波書店）、『思春期の心の臨床』（金剛出版）、『精神科臨床ノート』（日本評論社）、『時代が締め出すところ - 精神科外来から見えること』（岩波書店）など多数。

第二部 シンポジウム

「思春期のこころを支えるためにできること」

学校や地域で思春期の子どもたちの支援に取り組む方と保護者の方
実例をもとに、青木省三さんと話し合います。



参加申し込みについて

入場は無料です。先着順で受け付け。参加ご希望の方は、**はがき・ファックス・インターネット**
(事業団のホームページから申し込み)のいずれかに、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

【必要事項】①名前 (必ず個人名を記入) **②郵便番号・住所** **③電話番号** **④参加人数** **⑤と一緒に参加する方の名前**
(複数名の参加を希望される場合)

※お申し込みいただいた方には、11月22日ごろに入場整理券を郵送します。開催日直前になっても入場整理券が届かない場合は、お問い合わせください。

※個人情報適切に管理し、このフォーラムの連絡のみに使用いたします。

※ご参加の皆様には、フォーラムの当日、思春期のこころや精神疾患について分かりやすく解説した小冊子「思春期のこころの病」(監修:青木省三)を差し上げます。

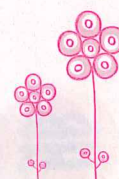
お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

FAX 03-3476-5956

※番号はお間違えのないようにお願いします。

NHK厚生文化事業団「11月27日 思春期(福岡)」係
ホームページ <http://www.npwo.or.jp/>



下記欄にご記入のうえ、そのままファックスをお送りいただいても結構です。

ふりがな 名前 (必ず個人名をご記入ください。)	<と一緒に参加される方のお名前>
住所 〒	
※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずにお書きください。	
電話番号	合計 人
*第二部のシンポジウムでは、皆さまからお寄せいただいた質問や知りたいことに、できる限りお答えしていきますので、フォーラムで知りたいことがあればご記入ください。なお、すべてのご要望にお答えすることができませんので、あらかじめご了承ください。	